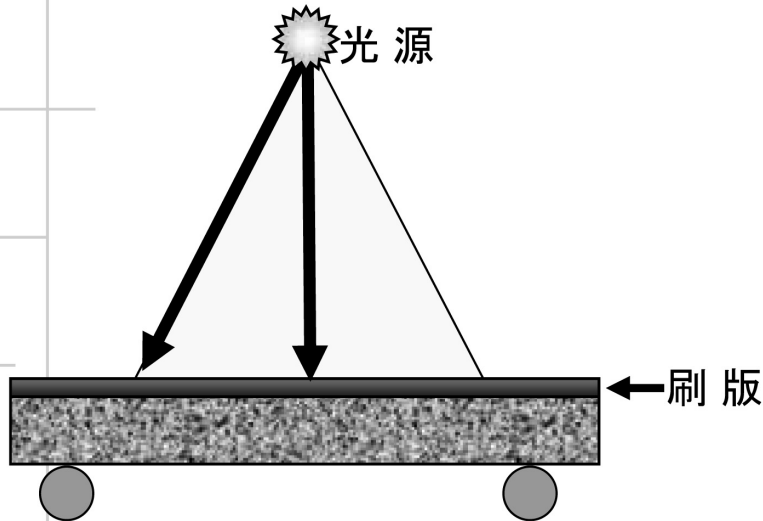


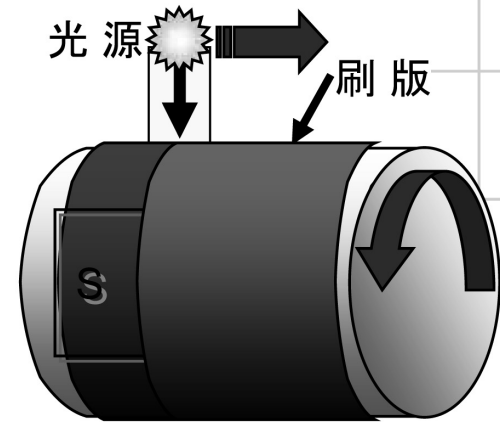
平面CTPとドラムCTP

イメージ図



平面方式

- ドラム不要など機器を安価にし易い
- 版を搬送するため露光精度はやや落ちる
- 刷版と光源の距離が離れるため、現状のレーザーパワーの面からサーマル方式には適さない



外面ドラム方式

- 高精度なドラムを要するなど機器価格は高め
- 版を固定するため露光精度は高い
- 刷版と光源の距離が近く、サーマル方式に適する

